

# 第24回通常総会資料

日時 令和4年5月24日(火) 午後2時~  
場所 仙台市福祉プラザ プラザホール

特定非営利活動法人

シニアのための市民ネットワーク仙台

## 第24回通常総会次第

1. 開会宣言

2. 理事長あいさつ

3. 議長並びに議事録署名人選出

4. 議 事

第1号議案 令和3年度事業報告

第2号議案 令和3年度活動会計報告及び監査報告

第3号議案 令和4年度事業計画（案）

第4号議案 令和4年度活動予算（案）

第5号議案 理事の選任(補充)について

その他

5. 議長解任

6. 閉会宣言

# 第1号議案

## 令和3年度事業報告

### (1) 会員数の動向

令和3年度末の会員数は435人（平均年齢74.6歳）で、新入会員は101人、退会会員は69人で令和2年度末の403人から32人増加しました。

	人数	比率
女性	265人	61%
男性	170人	39%
合計	435人	100%

入会される方は「知人からの紹介」、「チラシを見た」などが多いなかで「インターネット」でホームページを見たという方の入会が増えてきました。中には息子さん、娘さんがインターネットを検索し、その資料を親に渡して入会を勧めたケースもありました。

#### 【会員数の推移】

(単位：人)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
会員数	481	474	460	403	435

### (2) 活動サークル、講座の状況

令和3年度中に活動したのは、3講座、46サークルでした。年度内に解散したのは「ベランダ菜園友の会」、「折り紙クラブ」の2サークルで、新規サークルとして「缶詰サロン」など8サークルが活動を開始しました。

また、「ぐるーぷ・よっこより」の観光ボランティアはコロナ禍の影響を受け令和3年12月まで休止し、「朗読教室」は多人数のため青葉区中央市民センターで活動しました。

詳細は、別紙1「令和3年度活動サークル等活動報告書」のとおりです。

### (3) 事業活動の実施状況

令和3年度は、新型コロナウイルスの影響により休止するサークルがあるなど、様々な制限がある中で前年度の事業計画に基づき可能な限り活動の推進に向けて取り組み、一定の成果を上げることができました。

前年度の事業計画では、①「大人の課外授業」の実施、②新サークルの立ち上げ、③積極的な広報活動、④サロン企画の拡充、⑤社会貢献活動への取り組み、⑥会員に対するアンケート調査の実施、を重点活動としており、これらの実施状況については、以下のとおりです。

### ①「大人の課外授業」の実施

	講演題目	講師	参加人数	備考
1	気象予報士の話し	高田 斉氏	20名	河北新報イベント情報への掲載など
2	いろは横丁の今・昔	勝又慶子氏	22名	各市民センターに案内書を送る

上記の講演会を開催したことによりシニアネット仙台の認知度を上げる役割に貢献しました。

### ②新規サークルの立上げ

- 「缶詰サロン」、「ノルディックウォーキング倶楽部」、「旅するスペイン語クラブ」、「絵本を楽しむ会」、「国宝クラブ」、「パークゴルフ愛好会」、「ポピュラー音楽愛好会」、「DVDを鑑賞する会」の8サークルが新たに活動しています。

### ③積極的な広報活動

- 歩く会、ノルディック倶楽部などで参加者がシニアネット仙台のゼッケンを着用して街中の方々にアピールしました。
- みやぎシルバーネットへ情報提供したことにより、その広報紙にサロン企画等イベント情報が掲載されました。

#### 【掲載内容】

「気象予報士の話し」（8月）・「自由短歌会『翼』について」（9月）  
「音楽療法について」・「スペイン語クラブについて」（10月）  
「感染症対策などの紹介記事(1面）」（12月）

- 河北新報に情報提供し、イベント情報欄に「気象予報士の話し」が掲載されました。（9月）
- 東北電力グリーンプラザ内での作品展示会の申込を行い、令和4年4月12日～17日に開催することが決定しました。

### ④サロン企画の拡充

様々な企画を行うことにより実施回数を増やし、参加人数と収入増加を図りました。実施内容の詳細は、別紙2「令和3年度サロン企画活動報告」のとおりです。

### ⑤社会貢献活動への取組み

- 夏休みボランティア活動を行う高校生3人を受け入れました。7月27日に会員とともに、七夕飾りを作製しました。
- ・ボランティア活動実習(単位取得)を行う東北学院大学の学生7人を受け入れました。受け入れ期間は7月1日～11月6日で、この間様々なサークル活動への参加を通してボランティア活動について学ぶことに協力しました。
- 「令和3年7月大雨災害義援金」の募金活動を行い、金18,771円を日本赤十字社に送金しました。

#### ⑥会員に対するアンケート調査の実施

会員の皆様にご協力をいただき、シニアネット仙台の活動に関する満足度や課題などについて確認するとともに、今後の運営に参考とすることができました。

【実施日 令和3年11月1日】

【調査対象 399人 回答者数 171人 回答率 43%】

【調査結果からみる現状と課題】

- a. サークル活動の満足度では、「大変良い」と「良い」を合わせた割合は7割となっており満足度は高い状況にあると思われます。また、活動時間に関しては、現状のものが適当であるとするものが、9割を占めています。
- b. 今後どのようなサークルができればよいかについては、「健康保持」に関するものが最も多く、次いで「食べ歩き」、「野外活動」となっており、健康やアクティブな活動への感心が高い傾向にあります。
- c. サークルの世話人等の経験者は4割弱であり、「やってよかった」が5割以上を占めています。経験した場合のやりがいは高いものの、積極的に世話人等になる方の割合は少ない状況にあります。新たなサークルの立上げや世話人等の確保が課題となっています。
- d. パソコン、スマートフォンの所持率は、ほぼ全員所持し、情報収集も大部分の人が行っていますが、シニアネット仙台のホームページの閲覧は、半数程度となっています。今後、ホームページが積極的に活用してもらえよう、最新の情報提供や見やすいものに改善していく必要があります。
- e. シニアネット仙台の会員になることや活動に参加することをすすめることについては、6割の人がすすめたい、としています。
- f. シニアネット仙台の活動に関して、「今のままで良い」とするものが5割強を占め、「良くない」は少数ですが、課題や意見も提示されており、社会貢献活動を含むサークル活動の推進に向けて、全体で取り組んでいく必要があります。

#### (4)年間イベント事業など

- ・2021七夕 TANZAKU フェスタ(一番町サロン内)

実施期間:令和3年7月26日～8月8日

実施状況:七夕飾りに会員からの短冊209枚を飾り付けました。

短冊収入: 90,300円

- ・2021年忘れクリスマスパーティ

実施期間:令和3年12月9日 (仙台市福祉プラザ)

実施状況:参加者80人、各サークル発表・展示、フラメンコダンスなど

参加費収入:160,000円

・春、秋のバザー

春 実施期間:令和3年 5月17日～ 5月31日(一番町サロン内)

売上収入:25,400円

秋 実施期間:令和3年10月20日～11月 2日(一番町サロン内)

売上収入:32,050円

(5) 総会、理事会、各種会議の開催状況

NPO法人として義務付けられている総会、理事会を定時に行うとともに、「サークル連絡会」、「会報編集委員会」、「企画委員会」および「IT化推進委員会」を定期的を開催し、円滑な組織運営と様々な改善を行うことができました。詳細は、別紙3「令和3年度会議開催状況」のとおりです。また、新型コロナウイルス感染症の対応状況については、別紙4のとおりです。

(6) 事務局・サロン体制

事務局員は1人就任し6人となり、サロンスタッフは1人就任し13人となりました。会員の皆様の積極的な参加が必要となっています。

(7) 財務状況

① 令和3年度の収入状況は、前年度と比較して講座受講料や活動参加料などの事業収入が増加しましたが、寄付金と雑収入が大きく減少しました。また、コロナ禍以前の平成30年度と比較すると、事業収入が2割、会費収入も1割程度減少しており、七夕 TAZAKU フェスタやクリスマスパーティーの規模縮小での開催により協賛金や収益金も減少しています。

収入額全体では、前年度と比較して348万円の減少となりましたが、前年度の収入には持続化給付金等の公的給付金(338万円)が計上されており、これを除いた場合は、10万円ほどの減少となります。また、予算額との比較では30万円ほどの減少となりました。なお、新たに納入して頂くことになったサロン外での活動参加料は307千円となりました。

② 支出状況では、前年度より23万円ほど増加しましたが、これは前年度が新型コロナウイルス感染拡大への対応として人件費を削減したことによるものです。また、予算金額との比較では、給湯器の劣化による更新などの支出がありました。また、できる限りの節約を図り、ほぼ予算どおりとなりました。

③ 収支状況(収入-支出)では、29万円ほどの赤字となりました。3年度も新型コロナウイルス感染症の影響により、活動参加料やイベント収益金などの収入が少なかったことが要因ですが、仙台市からの支援金もあり、大幅な赤字額には至りませんでした。

④ 正味財産は、前年度より29万円ほど減少して776万円ほどになりました。今後においても新型コロナウイルス感染症の影響が危惧されますが、今後も安定した運営が維持され、また、不測の事態にも対応できるよう年度単位での収支均衡を図ることが必要となっています。

詳細は、第2号議案「令和3年度活動計算書」のとおりです。

【収支状況の推移】

(単位:千円)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
収支額	△1,250	△429	△96	3,429	△290
正味財産額	5,154	4,726	4,629	8,059	7,769

※ 上記表の令和2年度の「収支額」及び「正味財産額」には、国等からの給付金3,379千円を含む。

【一般寄付金の推移】

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
寄付金額	415	439	758	1,647	412

【寄付金を除いた収支額の推移】（「収支額」－「一般寄付金額」）

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
収支額	△1,665	△868	△854	1,782	△702

	サークル名 (代表者名)	活 動 報 告
1	あしかび短歌会 (鈴木 カツ子)	毎月1回 第3土曜日 午後 県短歌大会参加 落合直文全国短歌大会参加 12月納会参加者 10人 参加延べ人数 121人
2	歩く会 (岩田 昭一)	主なコース 4/9 宮沢橋～荒町散策コース 5/22 瞑想の松～東照宮散策コース 6/29 北山五山巡りコース 9/17 へくり沢・八幡町四ツ谷用水を訪ねてコース 11/2 銀杏並木散策コース 3/18 へくり沢排水口・宮城県知事公館コース 参加延べ人数 319人
3	囲碁サロン (三浦 瀧男)	月6回開催 毎週水曜日 午後 第1・3土曜日 午後 年2回 段級位戦 参加延べ人数 496人
4	歌いましょう (佐伯 勝郎)	月2回開催 第2・第4土曜日 午後 参加延べ人数 308人
5	エッセイを書こう (小泉 知加子)	月1回 第2土曜日午前 開催 参加延べ人数 70人
6	絵手紙教室 (松谷 睦子)	月1回 第4火曜日午前 開催 月1回各々のペースでその時々画材を一枚の小さな絵とすることを 楽しみました。 参加延べ人数 47人
7	絵本を楽しむ会 (大沼 珠江)	月1回 第2金曜日午前 開催 2021年8月開始から8回開催いたしました。1人1冊ずつ持ち寄り、50 冊の絵本を読み合いました。 参加延べ人数 50人
8	折り紙クラブ (高橋 明子)	月1回 第4水曜日午後 開催 令和3年度で活動終了 参加延べ人数 36人
9	ハーモニカ愛好会 「風のハーモニー」 (内田 武雄)	月2回 第2・第4土曜日午前 開催 参加延べ人数 188人



10	韓国文化に親しむ会 (及川 寿恵子)	月2回活動 第1・第3金曜日 午後 Eテレのハングル講座で勉強しました。 令和4年3月で休会となりました。 参加延べ人数 113人
11	缶詰サロン (我妻 孝)	月1回 第3水曜日 開催 新型コロナウイルスの感染予防対策を取りながら、2か月(10月、11月)開催しましたが、その後「まん延防止等重点措置」が解除されたが、大人数での飲食について自粛することとして、12月から休会としていました。 参加延べ人数 21人
12	クラシック音楽鑑賞会 (岩田 昭一)	主な鑑賞曲 4/7 ピアノソナタ第11番イ長調K331 (モーツァルト) 6/2 天国と地獄(オッフェンバック) 8/4 G線上のアリア (バッハ) 9/1 リコーダー協奏曲 (トーマス・コッペル) 12/1 くるみ割り人形(チャイコフスキー) 3/2 ピアノ協奏曲第1番(チャイコフスキー) 参加延べ人数 97人
13	(観光ボランティアガイド) ぐるーぷ・よっこより (遠藤 勝目)	月1回 第3月曜日午前 開催 年12回開催 開催場所メディアテーク7階a b 参加延べ人数 304人
14	賢治教室 「銀河鉄道の夜」 (大内 秀明)	月1回 第4火曜日 開催 令和3年度で活動停止 参加延べ人数 17人
15	国宝クラブ (三浦 瀧男)	月1回 第2水曜日午前 開催 8月より活動開始しました。 各自で自分の好きな国宝を発表する。 参加延べ人数 35人
16	古代史懇話会 (大須賀 章)	月1回第4木曜日午後開催 「漢帝国」 令和3年2月～11月まで 「三国志」 令和3年12月～令和4年1月 参加延べ人数 62人
17	字てがみ・絵てがみ (千葉 ひとみ)	月1回 第3金曜日午後 開催 令和3年度はコロナのため4月、5月は休止にしました。 参加延べ人数 99人

18	将棋を楽しむ会 (小野寺 匠)	会員数 10 人による活動。 月 2 回 第 2・第 4 金曜日午後 開催 参加延べ人数 73 人
19	詩吟を楽しむ会 (鶴 亜佐男)	月 1 回 第 1 金曜日午後 開催 参加延べ人数 84 人 5 月 俳句 カツオ会食 6 月 江南の春 7 月 山中幽人と対酌す 10 月 楓橋 12 月 伊達節 1 月 新年 参加延べ人数 71 人
20	CDを聴く会 (伊豆 田勝一)	月 1 回開催 コロナの関係で7回の開催でした。 年間参加延べ人数 116 人
21	シニアのための歌の 練習 (川村 玲子)	月 2 回 第 1・第 3 火曜日午前 開催 コロナ拡大で休講した時期もありましたが、感染対策を実施し 19 回 開催。唐沢先生の指導で新曲 10 曲を習いました。 参加延べ人数 198 人
22	自分史を書こう (小泉 知加子)	月 1 回 第 2 土曜日午後 開催 年 12 回開催 参加延べ人数 70 人
23	写経の会 (菊地 祐子)	月 1 回 第 4 木曜日午前 開催 年 6 回開催 参加延べ人数 47 人
24	自由短歌の会「翼」 (松岡 修時)	月 1 回 第 3 木曜日午後 開催 参加延べ人数 68 人
25	仙台・羅須地人協会 (大内 秀明)	月 2 回 第 1・第 3 土曜日 午後 開催 参加延べ人数 133 人
26	旅するスペイン語ク ラブ	月 2 回 第 1・第 3 金曜日 午後開催 参加延べ人数 44 人
27	鉄旅&空旅 (高橋 ときわ)	月 1 回 第 3 水曜日午後 開催 シニアネット仙台屋内で、新型コロナウイルスの感染予防対策を取りな がら一度も中止することなく開催しました。特に今年は7名の会員増 となり、毎回到ぎやかな例会となっています。旅行計画では「函館日帰 りの旅」を計画しましたが、諸般の事情で中止になりましたが、12 月に は「鳴子温泉一泊の旅」を実施しました。 参加延べ人数 90 人

28	デジタルカメラ倶楽部 (都築 秀穂)	月1回 第2木曜日午後 開催 11月に秋の撮影会を開催し、勝山公園、県庁前、勾当台公園と回った。 その他クリスマスの展示にも出品した。 普段は一番町サロンに集まり、それぞれが撮影した写真の観賞会を行っています。 参加延べ人数 114人
29	デジタル・ワン (及川 芳子)	月1回 第3土曜日午前 開催 開催回数 12回 参加延べ人数 132人
30	DVDを観賞する会 (伊豆田 勝一)	月1回第4金曜日午後 開催 3月23日午後4時から第1回DVDを観賞する会を開催。内容は「追憶テレサ・テン」で、これはNHK・BSの特別番組である。終了後、アンケートを取った。 参加延べ人数 11人
31	ノルディック倶楽部 (大須賀 章)	月2回 第1木曜日・第3火曜日午後 開催 6月からスタート。西公園方面と五橋方面へウォーキング。戸袋氏がインストラクターとして指導。令和3年度は休みなく活動(雨天時はサンモール一番丁で実施) 参加延べ人数 183人
32	パステルアート「彩」 (赤間 直美)	月1回 第4火曜日午後 開催 参加延べ人数 89人
33	パソコン教室 (都築 秀穂)	月4回 水曜日午前・午後 開催 受講者はコロナ禍の影響とスマートフォンの普及でパソコンを学習する方は年々減っている。 令和3年度は延べ25人
34	パークゴルフ愛好会 (大須賀 章)	月1回 第3月曜日午前 開催 10月より開始しました。2月は雪のため休止となりました。 参加延べ人数 57人
35	ベランダ菜園友の会 (伊豆田 勝一)	月2回 第2・第4水曜日午後 開催 令和3年度で活動停止 参加延べ人数 41人
36	ボウリング愛好会 (伊藤 順一)	月1回 最終木曜日午後 開催 秋ごろから新会員も増え、昨年比でも増加しました。ゲームの楽しさと共に交流も深められました。 参加延べ人数 139人
37	豊齡研つなぐ (鶴 亜佐雄)	月1回 第3土曜日午前 開催 開催回数 8回 参加延べ人数 40人

38	ポピュラー音楽クラブ (三浦 瀧男)	月1回 第4水曜日午前 開催 11月より活動開始しました。クラシック以外の音楽を聞くサークルです。 参加延べ人数 24人
39	Pops倶楽部 (及川 寿恵子)	月1回 第1木曜日午後 開催 カラオケ機器を使用して好きな歌を歌っています。 参加延べ人数 123人
40	BONおどり体操 (佐伯 勝郎)	月1回 第4金曜日午後 開催 1年間の開催回数 12回 参加延べ人数 79人
41	やさしい英会話 (藤田 優子)	毎月第1・第3火曜日午後レッスン 参加延べ人数 210人
42	杜の都の麻雀会議 (小松 一雄)	活動開催回数 延べ152回 (一般51、入門教室51、木曜会50) 参加延べ人数約5,400人 引き続き新型コロナ問題の影響を受け、参加者数の減少のほか、サロン外会場費の支払いなどで、結果的には20万円程度の赤字決算となった。
43	名作を読む会 (大江 勝秋)	月1回 第4金曜日午前 開催 令和3年度で活動停止 参加延べ人数 9人
44	朗読教室 「注文の多い料理店」 (加藤 益子)	月4回開催 年間開催回数 40回 参加延べ人数 280人
45	わいわい句会 (及川 寿恵子)	月1回 第2金曜日午後 開催 講師を迎えたときは、参加が増えました。 参加延べ人数 157人
46	ラ・ラ・ラ シャンソン (大沼 珠恵)	月2回 第1・第3水曜日午後 開催 年間16回開催 参加延べ人数 62人

講座

	講座名 (講師氏名)	開催 曜日	開催時間	活動報告	年間延べ人数 (うち会員外)
1	書道楽 (大塚耕志郎)	第1 (土)	午前	くせ字を作品にして楽しむ	52人 (15人)
2	歴史アラカルト (遠藤 勝目)	第2 (木)	午前	政宗公と仙台に関わる歴史に ふれる	112人 (20人)
3	伊達治家記録 (遠藤 勝目)	第1・第3 (木)	午前	伊達治家記録の解説を読む	295人 (11人)

## 別紙2 令和3年度サロン企画活動報告

開催日	内容	参加人数	収入
4月2日	爪もみ健康法	10人	3,000
4月15日	ノルディックウオーキング	8人	4,000
5月12日	ライフセミナー	6人	1,800
5月17日～31日	春のサロンバザー	提供者48人	25,400
6月2日	スマホ教室	10人	3,000
6月3日	朗読発表会	18人	3,600
6月17日	三線と八重山古典民謡	21人	10,500
7月2日	ツボ押し健康法	5人	1,500
7月30日	オペラを楽しみましょう	18人	9,000
8月4日	スマホ教室	10人	3,000
8月31日	感染症を考える	15人	4,500
9月21日	気象予報士のお話	20人	10,000
9月30日	シニアネット寄席	24人	12,000
10月5日	スマホ教室	10人	3,000
10月20日～11月2日	秋のサロンバザー	提供者47人	32,050
10月27日	初心者のためのJAZZ	12人	4,800
10月29日	ティーサロン「4月の雪」	15人	4,500
10月30日	ハーモニカ演奏会	18人	5,400
11月19日	ティーサロン「イマーレ」	6人	1,800
11月24日	いろは横丁今昔	18人	9,000
11月26日	初心者のためのJAZZ	10人	4,000
11月30日	楽しく歌って音楽療法	26人	10,400
12月1日	スマホ教室	10人	3,000
12月17日	ティーサロン「砂の器」	13人	3,900
12月22日	初心者のためのJAZZ	13人	5,200
1月21日	ティーサロン「日日是好日」	12人	3,600
1月28日	フラワーアレンジメント	6人	3,000
1月29日	落語を楽しむ会	15人	6,000
2月2日	スマホ教室	9人	2,700
2月9日	鍵盤ハーモニカ演奏会	6人	2,400
2月18日	ティーサロン「殿利息でござる」	10人	3,000
3月4日	つぼ押し健康法	9人	2,700
3月18日	ティーサロン「嵐を呼ぶ男」	6人	1,800
3月29日	落語を楽しむ会	10人	2,000
	計	494人	205,550

別紙3 令和3年度の会議開催状況

会議名	開催日時	主な審議事項等
通常総会	令和3年5月29日	令和2年度事業報告 活動会計報告及び監査報告 令和3年度事業計画(案) 令和3年活動予算(案) 定款の変更 役員の改選
理事会	①令和3年4月28日	第23回通常総会関係について 定款変更案について 新型コロナウイルス感染対応について
	②令和3年6月1日	理事長及び副理事長の選定について
	③令和3年6月29日	定例理事会の開催月について 新型コロナウイルス下における当面の方針 理事及び事務局・サロンスタッフの業務分担について 専門委員会体制の確立について
	④令和3年10月29日	年忘れクリスマスパーティーについて 財政再建対策、会員増加対策及びPR強化策について 今後の新型コロナウイルス対策について 令和4年1月以降の主な活動項目(新規企画を含む)
	⑤令和4年2月26日	第24回通常総会について 理事の公募(増員分)について 寄付金取扱規程の制定について
会報編集委員会	隔月で月3回開催	会報編集、印刷・発送業務
企画委員会	毎月第3水曜日 午前	大人の課外授業の企画 サロン企画や新サークルの確認 会員アンケート調査の作成
IT化推進委員会	毎月第2木曜日 午後	ホームページの改良 テレワークの検討
サークル連絡会	毎月第2火曜日 午後	各サークルの活動報告等
スタッフ連絡会	毎月第2火曜日 午前	サロン関係打合せ
事務局連絡会	毎月第2火曜日 午前	事務局業務関係打合せ

別紙4 令和3年度 新型コロナウイルス感染症への対応状況

年月日	シニアネット仙台の対応	
	備考(国・県等の動き)	
令和3年	【 令和2年度 】	
	3/18 県・仙台市独自の緊急事態宣言発令(～4/11)	
3月22日	県緊急事態宣言に伴い「新型コロナウイルス感染に対する対応策について」を会員へ通知 (飲食を伴う活動の休止)	
	【 令和3年度 】	
	4/1	宮城・大阪・兵庫に「まん延防止等重点措置」適用決定 (4月5日～5月5日)
	4/23	宮城「まん延防止等重点措置」延長適用決定 (4月5日～5月11日)
4月28日	県緊急事態宣言に伴い「新型コロナウイルス感染に対する対応策について」を理事会において 5月11日まで延長決定	
5月7日	県緊急事態宣言に伴い「新型コロナウイルス感染に対する対応策について」を 5月31日まで延長決定 (5月11日付けで所内掲示、ホームページで周知)	
	5/8	宮城「まん延防止等重点措置」適用解除決定
	5/8	県・仙台市独自の緊急事態宣言延長(～5/31)
5月13日	仙台市時短要請等関連事業者支援金交付申請	
	5/28	県・仙台市独自の緊急事態宣言延長(～6/13)
5月28日	県緊急事態宣言に伴い「新型コロナウイルス感染に対する対応策について」を 6月13日まで延長決定 (5月11日付けで所内掲示、ホームページで周知)	
6月2日	仙台市時短要請等関連事業者支援金入金	
6月8日	6月14日以降の感染症対策についてホームページに掲載	
	6/10	県・仙台市独自の緊急事態宣言を6月13日までで解除決定
	7/7	県、リバウンド防止の徹底期間延長(～7/11)
	8/12	宮城県内新規感染者数過去最多の220人
	8/17	県・仙台市「リバウンド防止徹底期間」を独自の緊急事態宣言へ移行
	8/25	緊急事態宣言追加：茨城、栃木、群馬、静岡、京都、兵庫、福岡 まん延防止等重点措置追加：宮城、ほか9県 (8/20～9/12)
8月27日	「新型コロナウイルス感染『緊急事態宣言』への対応について」を全会員へ通知 (酒類を含む飲食を伴う活動の休止)	
	8/30	デルタ株 国内発確認
	9/9	緊急事態宣言19都道府県の期限延長 9月30日まで 宮城、岡山はまん延防止等重点措置に変更(9/13～9/30)
9月13日	「新型コロナウイルス感染への対応について」をホームページ等により周知 (飲食を伴う活動は、参加人数20人以内)	
	9/28	緊急事態宣言、まん延防止等重点措置 9月30日ですべて解除決定
10月1日	「まん延防止等重点措置」解除後の「新型コロナウイルス感染への対応について」を ホームページ等により周知	
令和4年	11/30	オミクロン株感染者 国内初確認
	1/6	オミクロン株感染者 宮城県内初確認
1月19日	「新型コロナウイルス感染への対応について」をサロン内に掲示 (酒類を含む飲食を伴う活動の休止)	
	1/25	まん延防止等重点措置34都道府県に拡大
	1/30	宮城県「緊急特別要請」決定(2/1～2/28)
	2/9	宮城県内新規感染者数934人(仙台市630人)で過去最多
	2/25	宮城県「緊急特別要請」延長決定(2/1～3/21)
3月23日	「新型コロナウイルス感染への対応の変更について」をサロン内に掲示 (飲食を伴う活動は、参加人数20人以内)	

第2号議案

NPO法人シニアのための市民ネットワーク仙台

令和3年度 活動計算書

令和3年4月1日～  
令和4年3月31日

[税込](単位:円)

		勘定科目名	予算金額 A	実績金額 B	予算差額 B-A	実績率 (%)	前年度実績 C	前年度差額 B-C
経 常 収 入	(事業収入)	正 会 員 会 費	1,512,000	*1 1,400,400	△ 111,600	92.6%	1,431,900	△ 31,500
		賛 助 会 費	0	0	0	0.0%	0	0
		一 般 寄 付 金	600,000	*2 411,698	△ 188,302	68.6%	1,647,386	△ 1,235,688
		協 賛 金	120,000	0	△ 120,000	0.0%	10,000	△ 10,000
		講 座 受 講 料	250,000	*3 434,900	184,900	174.0%	244,350	190,550
		活 動 参 加 料	3,600,000	*4 3,306,400	△ 293,600	91.8%	2,766,350	540,050
		喫 茶 収 入	310,000	330,720	20,720	106.7%	251,200	79,520
		シ ョ ッ プ 収 入	100,000	84,970	△ 15,030	85.0%	80,500	4,470
		バ ザ ー 収 入	68,000	57,450	△ 10,550	84.5%	62,380	△ 4,930
		雑 収 入	250,000	*5 486,846	236,846	194.7%	3,503,797	△ 3,016,951
		合 計	6,810,000	6,513,384	△ 296,616	95.6%	9,997,863	△ 3,484,479
経 常 支 出	(事業)	事業活動人件費	939,000	980,875	41,875	104.5%	810,500	170,375
		通勤費(事業)	306,000	304,190	△ 1,810	99.4%	297,880	6,310
		講師交通費	35,000	69,500	34,500	198.6%	41,250	28,250
		事業活動推進費(再掲)	50,000	*6 72,670	22,670	145.3%	47,601	25,069
		家賃(事業)	2,112,000	2,112,000	0	100.0%	2,112,000	0
		リース料(事業)	567,000	*7 566,208	△ 792	99.9%	570,080	△ 3,872
		水道光熱費(事業)	460,000	469,499	9,499	102.1%	467,590	1,909
		事務用品費(事業)	56,000	57,795	1,795	0.0%	58,719	△ 924
		通信運搬費(事業)	330,000	280,106	△ 49,894	84.9%	350,272	△ 70,166
		印刷費(事業)	74,000	39,449	△ 34,551	53.3%	70,644	△ 31,195
		消耗品費(事業)	40,000	49,268	9,268	123.2%	42,655	6,613
		喫茶材料費	100,000	139,159	39,159	139.2%	88,969	50,190
		ショップ材料費	60,000	74,346	14,346	123.9%	62,769	11,577
		備品費(事業)	15,000	48,016	33,016	320.1%	22,892	25,124
雑費(事業)	80,000	97,493	17,493	121.9%	74,058	23,435		
		小 計	5,174,000	5,287,904	113,904	102.2%	5,070,278	217,626
支 出	(管理)	給料手当	391,000	279,375	△ 111,625	71.5%	249,000	30,375
		通勤費	179,000	127,960	△ 51,040	71.5%	171,800	△ 43,840
		家賃	528,000	528,000	0	100.0%	528,000	0
		リース料	142,000	*7 141,552	△ 448	99.7%	142,520	△ 968
		水道光熱費	110,000	117,374	7,374	106.7%	116,896	478
		事務用品費	15,000	14,447	△ 553	96.3%	14,681	△ 234
		通信運搬費	80,000	70,026	△ 9,974	87.5%	87,566	△ 17,540
		印刷費	17,000	9,862	△ 7,138	58.0%	17,663	△ 7,801
		消耗品費	40,000	49,260	9,260	123.2%	42,650	6,610
		会議費	36,000	33,017	△ 2,983	91.7%	29,072	3,945
		研修費	3,000	0	△ 3,000	0.0%	2,000	△ 2,000
		備品費	15,000	48,016	33,016	320.1%	22,891	25,125
		雑費	80,000	96,658	16,658	120.8%	74,052	22,606
				小 計	1,636,000	1,515,547	△ 120,453	92.6%
		合 計	6,810,000	6,803,451	△ 6,549	99.9%	6,569,069	234,382
経常増減額			0	△ 290,067	△ 290,067		3,428,794	△ 3,718,861
前期正味財産額			8,058,690	8,058,690	8,058,690		4,629,896	△ 4,629,896
当期正味財産増減額			0	△ 290,067	△ 290,067		3,428,794	△ 3,718,861
正味財産額			8,058,690	7,768,623	7,768,623		8,058,690	△ 290,067



# NPO法人シニアのための市民ネットワーク仙台

## 令和3年度 貸借対照表

令和4年4月31日現在

(単位:円)

資産の部		負債・正味財産の部	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】		【流動負債】	
(現金・預金)		未払金	55,000
現金	123,584	前受年会費	936,000
普通預金(七十七 長町)	2,761,726	流動負債計	991,000
普通預金(七十七 芭蕉)	614,181	【固定負債】	
普通預金(杜の都 中央)	1,030,496	その他の負債	0
振替貯金	3,729,636	固定負債計	0
現金・預金計	8,259,623	負債合計	991,000
(その他流動資産)		【正味財産】	
前払金(賃借料)	0	前期繰越正味財産額	8,058,690
仮払金	0	当期正味財産増減額	▲ 290,067
その他流動資産計	0	正味財産計	7,768,623
流動資産合計	8,259,623	正味財産合計	7,768,623
【固定資産】			
(投資その他の資産)			
敷金	500,000		
投資その他の資産計	500,000		
固定資産合計	500,000		
資産合計	8,759,623	負債・正味財産合計	8,759,623

### 活動計算書実績の説明

- \*1 会員動向 令和4年3月末会員数 435人 うち入会者 101人 退会者 69人
- \*2 一般寄付金 会員及びサークル 64件
- \*3 講座受講料 3講座及び大人の課外授業、サロン企画
- \*4 活動参加料 46サークル(年度中の新規・解散を含む延べ数)
- \*5 雑収入 仙台市支援金 237,000円、七夕TANZAKU 84,024円、クリスマスパーティ 63,133円 他
- \*6 事業活動推進費 企画委員会、IT化推進委員会の活動に係る経費
- \*7 リース料 電話機、コピー機、印刷機、セキュリティーボックス  
リース料 3年度末残高 2,449,520円

※ 経常支出金額のうち管理費については、会議費及び研修費を除き一定割合をもって事業費に配賦している。

## 令和3年度監査報告書

「特定非営利活動法人シニアのための市民ネットワーク仙台」定款第47条第1項の規定により、令和4年4月13日に事務局から提出された令和3年度（平成3年4月1日から令和4年3月31日まで）における会計及び業務の監査を執行し、次のとおり報告する。

### 1 監査の方法概要

- (1) 特定非営利活動法人シニアのための市民ネットワーク仙台の会計に関する帳簿、書類、計算書を一覧し、必要に応じ当該担当者に質問して説明を受けるなどの方法により監査を行った。
- (2) 業務監査については、理事会に出席するなど理事から業務の報告を聴取し、また関係書類の一覧など必要と思われる監査手続きを用いて業務遂行の妥当性を確認した。

### 2 監査執行結果の意見

- (1) 活動計算書及びその他の計算書は、会計処理の原則に従い適正に処理されており、本会会計の収支状況を正しく表示しているものと認める。
- (2) 理事の執行に関する不正行為、又は法令もしくは定款に違反する事実はないと認める。

令和4年4月16日

特定非営利活動法人  
シニアのための市民ネットワーク仙台

監事 岩田 昭一 (印)

監事 栗田 正樹 (印)

## 第3号議案

### 令和4年度事業計画(案)

新型コロナウイルス感染症が依然として収束していない状況にありますが、新たなサークルの立上げや「大人の課外授業」やサロン企画などの自主事業を行うとともに、広報活動を積極的に行い新規会員の確保、会員の満足度の向上を図っていきます。

#### (1) 事業活動の推進

- ・新規サークル立ち上げを勧奨するとともに、大人の課外授業やサロン企画の自主事業を行っていきます。
- ・健康増進や介護予防などに着目したサークル活動や自主事業の推進に努めます。
- ・サークル連絡会について、名称の変更も含めて活動内容の拡充に向けた意見交換や提言を行う場として運営していくようにしていきます。

#### (2) 年間事業等

- ・シニアネット仙台の重要な取り組みとしてきた「仙台七夕 TANZAKU フェスタ」と「年忘れクリスマスパーティー」については、感染状況などを踏まえながら開催に向けて検討していきます。
- ・春のバザーと秋のバザーは、例年どおり開催していきます。

#### (3) 広報活動の強化

- ・東北電力グリーンプラザでの展示会の開催、河北新報やみやぎシルバーネット広報誌への記事提供など対外的な広報、PR活動を進めていきます。
- ・ホームページについては、活動内容などについて項目ごとに分かりやすく、常に新しい情報を掲載するように努めます。

#### (4) 社会貢献活動の推進

- ・高校生のボランティア活動の受け入れ、東北学院大学のボランティア実習生の受け入れについては、積極的に対応していきます。
- ・各サークルが社会貢献につながる活動を実施する場合の経費的な支援について検討していきます。

#### (5) 新型コロナウイルス感染症対策

- ・消毒や換気など基本的な感染症対策を継続して実行していきます。
- ・緊急事態宣言などが発令された場合は、その対応策を役員および事務局で決定し、サークル代表者に電子メールにより連絡するとともに、ホームページに掲載し周知を図ります。

#### (6) 組織運営体制

- ・総会、理事会を定時に開催し、法人運営の適正な執行を行っていきます。
- ・会報編集委員会、企画委員会およびIT化推進委員会を定期的に開催し、会員への情報提供や事業活動の推進に向けた企画等を行っていきます。
- ・事務局員やサロンスタッフの人材の確保と会員の協力を得ながら、事務局、サロン体制を強化し、多岐にわたる業務に対応していくように努めます。

#### (7) 財務方針

- ・新型コロナウイルスによる感染拡大などに伴い、令和4年度の収入は厳しい状況にあります。また、経常収支(収入－支出)が赤字となっている状況(国等からの給付金があった令和2年度を除く)が続いています。
- ・このような状況の中で、新サークルの立ち上げやサロン企画の推進などにより、事業収入の増加を目指します。また、寄付についても重要な財源として引き続きご協力をお願いいたします。
- ・経費については、家賃など大部分が固定費のため削減は困難ですが、できる限りの節減を図ることとします。
- ・当法人の事業を今後も安定して運営するためには、年度ごとの収支均衡を達成することが重要となっています。

令和4年度活動サークル等活動計画書

	サークル名 (代表者名)	活 動 計 画
1	あしかび短歌会 (鈴木 カツ子)	開催回数 12 回。参加人数予定 120 人。 宮城県短歌大会他大会等に参加予定 会員相互の親睦会
2	歩く会 (岩田 昭一)	楽しく歩くことを共有し合うことにより、相互の健康維持向上を図ります。主に、市内の1時間～2時間程度のコース（4km程度）を談笑しながらゆっくり歩きます。 開催日：曜日を固定せず、原則月に2回 時間帯：午前10時～12時を基本とします。 なお、猛暑期の8月、厳冬期の1・2月は休止します。
3	囲碁サロン (三浦 瀧男)	
4	歌いましょう (佐伯 勝郎)	開催回数は年 24 回 1回の参加人員 20 人 会員の人気曲を多く採用したい。 いろんなジャンルの曲をバランス良く歌って行きたい。
5	エッセイを書こう (小泉 知加子)	多くの人にエッセイの書く楽しさを知ってもらい、日々の日常に潤いをもたせたいと思います。 月ごとにお題を作品にし、この1年間で文集としてまとめていきたい と思います。 会は楽しく和やかに作品の感想を中心に進めていきます。
6	絵手紙教室 (松谷 睦子)	月1回 5、6人参加予定 自分らしさの表現の1枚の絵を描くことを目標として活動していくつもりです。
7	絵本を楽しむ会 (大沼 珠恵)	令和4年度も会員相互のコミュニケーションを大切にしながら色々な絵本を読んでいきたいと思っています。
8	缶詰サロン (我妻 孝)	開催回数 10回 参加予定人員 60人 令和4年度目標（目的） 世界及び日本の珍しい缶詰と日本全国の銘酒（含む幻の酒）を飲みかわしながら、参加者でその時々話題で談笑し、仲間意識を醸成し楽しく過ごせる居心地の良い場所にしたい。 具体的な進め方 毎月例会では北は北海道から南は沖縄まで、順番に各県のお酒を準備する。また、缶詰については、例会で翌月の缶詰の希望を取り手配する。

9	クラシック音楽鑑賞会 (岩田 昭一)	開催日：第1水曜日 10:30~12:00 会場：一番町サロン B室 定員：会場の座席数の関係で10名程度（会員のみ） メンバーの希望を取り入れながら、親しみやすい音楽を、お菓子・コーヒーを飲みながらユツタリとした気持ちで音と映像を鑑賞します。
10	(観光ボランティアガイド) ぐるーぷ・よっこより (遠藤 勝目)	毎月1回の定例研修会を開催して会員の資質向上を図り、依頼ガイドに対応したいと考えています。
11	国宝クラブ (三浦 瀧男)	コロナが終息しましたら、県内、隣県の国宝を見に行きたいです。
12	古代史懇話会 (荒木 みどり)	開催回数 12回 参加予定人数 108人(9人×12回) 目標 現在、中国の三国志を輪読、終了後大和朝廷へ 本年度4月から代表者は荒木みどり氏に交代
13	詩吟を楽しむ会 (鶴 亜佐男)	増員を図る 季節の歌を吟じる
14	字てがみ・絵てがみ (千葉 ひとみ)	月1回のサークルですが、絵てがみを楽しく描いていきたいと思えます。
15	将棋を楽しむ会 (小野寺 匠)	新規加入者募集のPR 用具の拡充
16	CDを聴く会 (伊豆田 勝一)	毎月1回曜日を特定せずに開催する予定。 CDを聴く会と称して実際は自由な雰囲気懇話会であり、新しい意見やアイデア交換できる絶好の機会となっているので、ゆるやかに続けていきたい。
17	シニアのための歌の練習 (川村 玲子)	第1・第3火曜日 10:30~12:00 毎月新曲1曲を唐沢先生の指導をいただき、楽しく全員で歌います。 令和4年度は12曲が目標です。 場所を変えての懇話会も計画しています。
18	自分史を書こう (小泉 知加子)	多くの人に自分史の書く楽しさを知ってもらい、自分のルーツから学んでいきます。オリジナルの自分史テキストがあるので、誰でも自分史を書きやすいです。できるだけ1回かぎりの参加で終わらないように長期にわたって習ってきて下さると完成までいきつくと思いますので、月1回の会はできるだけテキストと併行してみなさんの体験を語ってもらっています。
19	写経の会 (菊地 祐子)	開催回数 12月を除き11回 ゆったりした気持ちで静かに写経をした後、コーヒーを飲みながら気付いた事、近況を話して懇話会をはかる。

20	自由短歌の会「翼」 (松岡 修時)	5月から開催予定。4月～5月に新規募集計画 現状参加人員6人
21	仙台・羅須地人協会 (大内 秀明)	宮澤賢治の想いを継いで行く事が目的の集まりなので、第1土曜日の羅須ゼミと第3土曜日のセミナーを中心に、コロナ禍が収まれば一般に働きかけるイベントを検討します。まずはオンラインの活用と協会誌発行で継続して会員と意見交換をしていきます。
22	旅するスペイン語クラブ (佐伯 勝郎)	年24回開催 参加人員予定数 4人×24回=96人 令和4年度目標 掲示板で会員増を目指す。 参加員 6人位/1回
23	鉄旅&空旅 (高橋 ときわ)	開催回数 12回 参加予定人員 120人 令和4年度目標(目的) お互いの趣味や生きがいを通じ、情報交換(旅、イベント等)により人間味、温かみのあるコミュニケーションを通して仲間と語り、共感し、楽しく過ごせて、また寄ってみたいくなる居心地の良い場所(サークル)にしたい。 具体的な進め方 毎月の例会で、メンバーで旅行等に関する情報を出し合い、企画実施する。
24	デジタルカメラ倶楽部 (都築 秀穂)	今年が多賀城跡公園のあやめの撮影を計画しています。 その他は各自普段撮りためている写真を持ち寄り観賞会を行います。 開催回数は年12回で参加予定数は前年とほぼ同じです。
25	デジタル・ワン (及川 芳子)	月1回開催予定し、12回 参加人数は140人程度 当年度の目標:携帯電話やパソコン、その周辺機器のスキルを身につけ、デジタル社会に乗り遅れないように生涯にわたり生き活きと生活できることを目標にしています。
26	DVDを鑑賞する会 (伊豆田 勝一)	第1回鑑賞会のアンケートで、定例的に曜日、時間を定めた方が良いという人が70%近くあったので、毎月1回の定例とすることにした。 第4木曜日の午後3時30分開始となった。 4月は4月28日(木)午後3時30分から「アイアンロード～知られざる古代文明の道」を取り上げることになっている。 5月以降の鑑賞テーマは6人の世話人会で決めていくことにしている。世話人は募集中である。
27	ノルディック倶楽部 (大須賀 章)	開催回数 24回 参加人員予定 360人 榴ヶ岡公園、東北大学植物園等、行動範囲を広げる。

28	パステルアート「彩」 (赤間 直美)	毎月1回・第4火曜日 午後1時30分から3時まで 参加予定人員は1回10人程度 「色彩」をとおして心と体の健康・人々とのつながり、更に技能(技術)の向上を目指す。
29	パソコン教室 (都築 秀穂)	今年度は従来のワード、エクセルの他には、ズームなどのリモートに関するソフトとタブレットなどの端末などについても講習を手掛けてみたい。
30	パークゴルフ愛好会 (大須賀 章)	開催回数 年9回(10、11、12月は休会予定) 本年度目標 地下鉄荒井駅→荒浜パークゴルフ場迄送迎確保 指導員(インストラクター)による技術向上、 ルール学習
31	ハーモニカ 「風のハーモニー」 (内田 武雄)	昨年度と同じ毎月2回(第2、第4土曜日)開催。 4~5曲選び、3ヶ月間で練習します。 合奏もこれから行っていく予定です。
32	ボウリング愛好会 (伊藤 順一)	・開催回数11回 ・予定参加者 150人 目標:コロナ禍で家にこもりがちになる昨今ですが、人の動きのない 日中、体を動かし、かつ仲間と親交を深める場にしていきたい。
33	ポピュラー音楽クラブ (三浦 瀧男)	
34	POPs 倶楽部 (及川 寿恵子)	年12回開催予定です。 お好きな飲み物、おつまみを持ってご参加下さい。
35	BONおどり体操 (佐伯 勝郎)	開催回数 年12回 参加人員予定数 1回平均8人位 目標: 現在、盆歌4曲で踊っているが、もう1曲増やしたい
36	豊齢研つなぐ (鶴 亜佐雄)	年8回 第3土曜日 10:30~12:00 参加人数 5人×8回 延べ40人予定 住まい及び生活全般にわたる相談に対して経験豊かな会員が対応して好評です。
37	杜の都の麻雀会議 (小松 一雄)	コロナ問題は減少傾向にありますが、対策には引き続き万全を期しながら、一般の部はもとより、入門教室、木曜会も含め、毎週の開催予定日には可能な限り開催してゆく予定です。
38	やさしい英会話 (藤田 優子)	令和4年度活動計画 ①simple英会話の実行 ②ラジオ英会話、その他 am9:00~9:45の放送を自主的に listening ③日記を英語で書く ④外国人と実際に話してみよう



39	朗読教室 「注文の多い料理店」 (加藤 益子)	開催回数 33回 参加人員予定数 7人×33回=231人 月4回勉強会(但し市民センター休みのときは休み)
40	わいわい句会 (及川 寿恵子)	コロナ禍で2年間吟行が出来なかったので、落ち着いたら吟行を予定したい。
41	ラ・ラ・ラ シャンソン (大沼 珠恵)	令和3年度はUSB対応のラジカセを購入して練習し易い環境を整えることができました。 令和4年度は会費を300円に下げて、多くの方に気軽に参加してもらえるようにします。

## 第4号議案

### 令和4年度活動予算(案)

活動予算(案)につきましては、別紙のとおりであり、その概要につきましては、以下のとおりです。

#### (1) 経常収入

- ① 年会費については、新型コロナウイルス感染症が未だ収束しない状況にありますが、やや増加する傾向にあり、新規サークルの立ち上げやサロン企画の推進などにより、新規会員の確保に努めてまいります。
- ② 活動参加料については、参加人数が増加することを見込んで計上しました。また、施設外の活動参加料は年間40万円程度を見込んでいます。そのほか、七夕フェスタやクリスマス会のイベント行事が例年同様実施することとしての予算額を計上しています。

#### (2) 経常支出

- ① 人件費については、前年度同様に事務局当番人員を最小限にするなどの対応をしますが、企画委員会、IT化推進委員会での活動を推進するための経費を計上します。
- ② 人件費以外の経費については、ほぼ前年度の実績に基づき計上していますが、リース料については、印刷機が5月から再リースとなることにより、やや減額となります。

#### (3) 経常収支

経常収支額としては、新型コロナウイルスによる活動への影響が見通せない状況ではありますが、サークル活動やサロン企画の拡充などにより収入を確保して、財務上の健全化を図っていきます。

詳細は、別紙「令和4年度活動予算(案)」のとおりです。

第4号議案(別紙)

NPO法人シニアのための市民ネットワーク仙台  
令和4年度 活動予算(案)

令和4年 4月1日 ~ 令和5年3月31日

(単位:円)

	勘定科目名	予算金額 A	3年度決算額 B	増減額 A-B	備 考	
経 常 収 入	正 会 員 会 費	1,620,000	1,400,400	219,600	会員450人	
	賛 助 会 費	0	0	0		
	一 般 寄 付 金	400,000	411,698	△ 11,698	会員、サークル等	
	協 賛 金	120,000	0	120,000	七夕協賛金等	
	講 座 受 講 料	440,000	434,900	5,100	3講座、サロン企画	
	活 動 参 加 料	3,700,000	3,306,400	393,600	各サークルからの参加料(施設外含む)	
	喫 茶 収 入	330,000	330,720	△ 720	コーヒー等売上金	
	シ ョ ッ プ 収 入	100,000	84,970	15,030	うどん等売上金	
	バ ザ ー 収 入	60,000	57,450	2,550	春秋バザー-収益金	
	雑 収 入	250,000	486,846	△ 236,846	七夕・クリスマス収益金等	
	合 計	7,020,000	6,513,384	506,616		
経 常 支 出	( 事 業 費 )	事業活動人件費	1,000,000	980,875	19,125	サロンスタッフ・会報等委員
		通勤費(事業)	306,000	304,190	1,810	同上
		講師交通費	70,000	69,500	500	
		事業活動推進費(再掲)(注)	80,000	72,670	7,330	企画委員会等活動費
		家賃(事業)	2,112,000	2,112,000	0	
		リース料(事業)	512,000	566,208	△ 54,208	電話機、コピー機、印刷機、セキュリティ機器
		水道光熱費(事業)	460,000	469,499	△ 9,499	電気料
		事務用品費(事業)	56,000	57,795	△ 1,795	コピー用紙等
		通信運搬費(事業)	300,000	280,106	19,894	郵送料、電話料、会報メール便代等
		印刷費(事業)	60,000	39,449	20,551	コピー使用料、印刷機インク等
		消耗品費(事業)	50,000	49,268	732	清掃用品等
		喫茶材料費	130,000	139,159	△ 9,159	コーヒー、ビール代
		シヨップ材料費	70,000	74,346	△ 4,346	うどん等
		備品費(事業)	30,000	48,016	△ 18,016	設備機器等
		雑費(事業)	100,000	97,493	2,507	その他上記に属さないもの
	小 計	5,256,000	5,287,904	△ 31,904		
( 管 理 費 )	給料手当	400,000	279,375	120,625	事務局員(日額1,500円)	
	通勤費	180,000	127,960	52,040	事務局員	
	家賃	528,000	528,000	0		
	リース料	128,000	141,552	△ 13,552	電話機、コピー機、印刷機、セキュリティ機器	
	水道光熱費	110,000	117,374	△ 7,374	電気料	
	事務用品費	15,000	14,447	553	コピー用紙、事務用品等	
	通信運搬費	80,000	70,026	9,974	電話料、インターネット費、会報メール便代等	
	印刷費	17,000	9,862	7,138	コピー使用料、印刷機インク代等	
	消耗品費	40,000	49,260	△ 9,260	営業ゴミ袋等	
	会議費	36,000	33,017	2,983	理事会費	
	研修費	3,000	0	3,000	役員、事務局員等の研修費	
	備品費	30,000	48,016	△ 18,016	設備機器等	
	雑費	100,000	96,658	3,342	日本NPOセンター年会費等	
		小 計	1,667,000	1,515,547	151,453	
		合 計	6,923,000	6,803,451	119,549	
	経常増減額	97,000	△ 290,067	387,067		
	前期繰越正味財産額	7,768,623	8,058,690	△ 290,067		
	当期正味財産増減額	97,000	△ 290,067	387,067		
	正味財産額	7,865,623	7,768,623	97,000		

(注) 事業活動推進費(再掲)の金額は、活動推進のための経費(人件費、通信費、印刷費、雑費)をまとめて計上したものの。

## 第5号議案

理事の選任(補充)について

### 定款第2章第3条 (目的)

この法人は、長い人生経験と豊かな知識を備えたシニア世代を、社会の貴重な人材・人的資源としてとらえ、その活力を社会に生かすために、あらゆる世代の人々と共に手を携えて、生きがい、社会福祉、まちづくり等の実践や、政策提言活動などに関する事業を行い、新しい豊齢社会の構築に寄与することを目的とする。

行くところがある

会う人がいる

することがある

〒980-0811 仙台市青葉区一番町2-5-12

一番町中央ビル 8F

TEL : 022-217-0101・266-5650

FAX : 022-266-5662

URL : <http://www.sendai-senior.org/>

電子メール : [seniornet.kaiho@gmail.com](mailto:seniornet.kaiho@gmail.com)